

図書館 通信

豊かな時間を図書館で



画：長田 清（登別美術協会）

令和4年
(2022年)

8



月号

第495号(第41巻第5号)

【目次】

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| P1 館内リニューアルのお知らせ | P6 職員コラム |
| P2 行事のお知らせとご寄付の報告 | P7 職員のおすすめ本 |
| P3 図書館からのお知らせ | P8 新着図書案内 |
| P4 アーニス分館だより | P12 カレンダーとお知らせ、
図書館施設のご案内 |
| P5 市民のひろば | |

編集・発行 登別市立図書館
〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1
電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>
E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

館内をリニューアルしました！

特別整理休館（7月1日～8日）の期間、本館・アーニス分館ともに休館し、館内の大規模なリニューアルを行いました。

今まで閲覧席としていた3階を、辞書や白書・年鑑などの参考資料と行政資料を備えた参考図書室にリニューアルしました。参考資料室にはカウンターを設置して職員が常駐することで、調べ物がしやすい環境を整えました。

2階のアイヌ関連図書もすべて3階に集約したほか、郷土資料室の一部資料も参考図書室に排架することで、郷土資料を手に取りやすいようにしました。また、中高生向けのティーンズコーナーも3階に設けました。

このほか、2階の開架庫を閉架庫に変更しました。

これからも皆さまが使いやすい図書館づくりを行ってまいります。



映画会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

今月は6日です！（毎月第1土曜日に開催）

こども映画会 「藤城清治 影絵劇」（影絵アニメ 約40分）
10時30分～ ◎人気シリーズから「マッチ売りの少女」他を上映します
※来月「ぱんつもいいな」他を上映します。

名画鑑賞会 「シャレード」（113分）
13時30分～ ◎オードリー・ヘップバーン主演の名作映画を上映します。
※来月は「荒野の決闘 ～いとしのクレメンタイン～」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

①**デジタル分館おはなし会**（電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ）
日時 8月6日（土） 13時より **※毎月第1土曜日**

②**えほんのへやのおはなしかい**（絵本や紙芝居の読み聞かせ）
日時 8月13日（土） 14時より **※毎月第2土曜日**

③**おはなしぽけっと**（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）
日時 8月27日（土） 13時30分より **※毎月第4土曜日**



ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。
どなたでもご覧頂けます。

①**中高生のPOP展示** **☆まもなく開催！**
開催期間 8月2日（火）～8月10日（水）
登別明日中等教育学校の生徒が作成したPOPの一部を期間限定で展示します。

②**SDGsをまなぼう！** **☆まもなく開催！**
開催期間 8月12日（金）～8月28日（日）
児童書の中からSDGs（持続可能な開発目標）がかかげる17の目標に関する本の展示を行います。
これからの未来のために知ること、身近な出来ることから始めてみませんか。



ご寄付の報告

6月23日（木）、登別ロータリークラブ様から図書購入費のご寄付を頂きました。
同クラブ様からは昭和48年度より継続的にご寄付を賜っており、これまで1,500冊を超える図書を購入させて頂きました。
近年では年鑑や小説、実用書など幅広いジャンルの図書を購入しており、今回もご厚志に沿った資料の選定を進めたいと考えております。
皆様から賜りましたご篤志に改めてお礼申し上げます。
どうもありがとうございました。

事業のお知らせ

登別市立図書館開館50周年記念企画展示



登別市立図書館ってどんなカンジ？

登別市立図書館を表す漢字一字を教えてください！



現在登別市立図書館では開館50周年を記念し、皆さまから「登別市立図書館を表す漢字一字」を募集しています。

皆さまの登別市立図書館への思いや考えを「漢字一字」でお寄せ下さい。

皆さまから寄せられた漢字は、図書館でまとめて10月1日から本館1階ロビーにて掲示いたします。

応募方法は登別市立図書館 本館、分館、移動図書館車、各配本所にて応募用紙を配布、応募箱も設置していますのでご投函ください。

おひとりさま何度でも参加が可能です。

皆さまからの登別市立図書館への思いをお待ちしています。



募集期間 7月9日(土)～9月9日(金)



事業報告

学校図書担当者・図書ボランティア連絡会議を開催しました

6月24日(金)、学校図書担当者・図書ボランティア連絡会議を開催しました。

今年は北海道立図書館の市町村活動支援事業を活用して講師を招聘し、「学校図書室POPの作り方」をテーマに市民会館の中ホールを会場に研修を行いました。

市内の小・中学校から図書担当の先生や学校司書、図書ボランティアの方々など約20名が参加し、「POP作りのコツ」や「書店と図書館でのPOPの違い」などの講話を熱心に聴いていました。



アーニス分館だより

アーニス分館では

- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ DVDを視聴できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。



イベント報告



6月25日(土)13時よりアーニス分館閲覧室にて初の読み聞かせ“季節のおはなし会”を開催しました。

3名の方々にご参加参加頂き、読み聞かせが終わった後の“アフロ犬を探せ！”では大いに盛り上がり、スタッフも楽しいひと時を過ごせました！

季節が変わりましたら、また皆さんにお会い出来ますよう準備したいと思っております！

ご参加ありがとうございました(*^-^*)

《新刊おすすめ紹介》



『おうちでできる世界のおそうざい』

荻野恭子著／河出書房新社発行

65ヶ国を旅して現地のお母さんやシェフに地元の料理を教わり食文化の研究を続ける「旅する料理家」第一人者の世界のおそうざいレシピ92品が旅日記と共に紹介されています。日本でも手に入る食材で手軽に作りやすく紹介されているのでおうちの食卓から世界を旅する気分を楽しんでみてはいかがでしょうか。



私と登別市立図書館

登別に暮らし始めて40年になる。市立図書館はそれよりも10年も前に誕生していた。50年という半世紀を経ており、建物も相当年季が入っていることになる。しかし、年季という意味では、私の年齢は今年で70歳で、図書館より一層老朽化が進んでいるようだ。お互いに年輪をかみしめ、お互いをいたわる気持ちになっているかのような親しみを感じる。しかも、私と図書館は今から10年ほど昔、たった10か月ほどではあったが、勤務先となったという因縁でも結ばれた。図書館という勤務先は、私にとっては一種の憧れでもあった。登別市の知識の宝庫としての図書館、そこに勤めることは密かな喜びであった。残念ながら、何ほどのことも出来ずに10か月で任務満了となって前の職場に戻る事となったとはいえ。しかし、図書館で働いている人を見ると、正規職員も臨時職員も嘱託職員も、男性も女性も、エレベーターなどのない旧式の建物の中で差別なく重い本を1階から3階まで上げ下げし、そうした激務にもかかわらず、図書館を訪れる市民の方とすれ違う際は笑顔で接しており、頭の下がる思いであった。当たり前と言えども当たり前だが、図書館のような施設は、そこで働く人たちの努力によって、市民から愛され、信頼されていることが不可欠な施設であると言える。

そしてそれから10年がたち、私は今、市民（＝顧客）となって図書館を訪れるようになった。目的は、北海道新聞や読売新聞、スポーツ新聞を読むこと、週刊誌を読むことである。職場や仕事を終わると、人は急激に行き場所が少なくなる。私も例外なく一日の時間をもてあますことが多く、自然と図書館、アーニスの2階の図書館が定例の来訪場所になっていった。

行き着く場所を持つ老人は幸福である。しかも、中央町という場所に住むため、図書館、アーニス分館とも徒歩で行くことが出来る。恵まれた環境にあると心から感謝している。

図書館は、人を待っている。しかも、あなたが知らないことは、山ほどあるのですよ、と囁いているかのようで、なれるまでは気が重くなることもある。しかし、どうしても知りたいことなど、次第次第に少なくなってきた、聞き流すことも多くなってくる。自分の中で自然に取捨選択が出来ようになってくる。すると図書館とは、知の宝庫、としてではなく、毎日の健康確認の場所、皮膚呼吸で生きている実感を得る場所になってくる。図書館とアーニス分館は私の生きることを充足させる場所である。ここからの感謝を伝えたい。



思い出は美しすぎて・・・

街に流れている曲を聞いてドライブした海岸を思い出したり、テレビで再放送されている映画を眺めながら初めてのデートに思いを馳せたりと、人の記憶は、音や映像や匂い、さらには味など様々なものと結びついて再生されているように思います。

私の場合は、主に本がトリガーになっているのですが、やなせたかしの「やさしいライオン」は4歳年下の妹との特別な1冊です。

泣き虫なのに「泣ける絵本」の上位にランキングされるこの絵本が大好きな妹に、心やさしい姉（私のことです）は、よく読み聞かせをしていました。

ふたりでお留守番をしていたある日、「たいちょうは うて！と めいれい しました」の佳境でいつものように号泣する妹。

ちょうど、その場面に帰宅した母から「妹をいじめてはいけません！」とテンプレのお叱りを受けたことは、今でもふたりで笑い合うエピソードになっています。

また、幼い頃は身体が弱くて入退院を繰り返しており、お見舞いによく本をいただいていた。

友人からは、黄色いチューリップと三島由紀夫の「金閣寺」をもらったのですが、中学生に三島の世界はなかなか難解だったため、この作品を読んだのは社会人になって大分たってからでした。

余談ですが、高校の修学旅行は京都だったのですが、健康に不安があるため連れて行ってもらうことができず、未だに本物の金閣寺を見たことはありません。

高校時代といえば、わが校には1年生から3年生まで合同で行う「クラブ活動」という必須科目があり、3年間で運動系・文化系のクラブをそれぞれ3クラブずつ選択するのです。

文化系は「読書クラブ」にエントリーしたのですが（ちなみに、運動系はリズム感重視？の「フォークダンスクラブ」一択でした）そこには、あこがれの先輩が・・・よくやった、私！

当時、図書委員をしていたので、図書カードに先輩の名前を見つけて（当時は個人情報ゆるゆるだったもので）意味もなく照れながら下に名前を書いて借りたのが、安部公房の「壁」でした。

しかし、数ページ読んで挫折。先輩も1年で転校して行きました・・・。

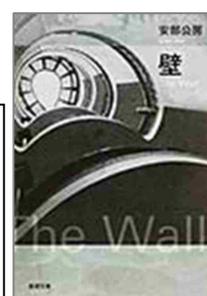
それでも、新刊の児童書を読んでいて微笑ましい青春のエピソードを見つけると、先輩の席から1列あけた3個後ろの席で「古事記」を読みながら学ランの背中を眺めていた、あの午後の教室を思い浮かべることがあるのです。



やなせたかしの代表作「アンパンマン」は、アニメを姪たちとみていました。アンパンマンマーチは神曲！



父がくれたお見舞いは、梶原一騎原作コミック「愛と誠」でした。きっと、名前が同じだからに違いない。



後日、安部公房原作の「砂の女」という映画を見ました。主演の岸田今日子が、何かすごかった！

『お探し物は図書室まで』

青山 美智子著／ポプラ社発行



新型コロナウイルスや最近の社会情勢のなかで、精神的に疲れ、先行きに不安を感じている人は多いはず。この作品は、読む人の心を温かく前向きにさせてくれる、連作短編集です。

収められた5編の主演は20～60代の会社員やニート、定年退職者などさまざま、みな人に言えない悩みを抱えています。

彼らは偶然立ち寄った図書館で、驚くほど大きな女性司書と出会う。不愛想だけど聞き上手な司書さんに「何をお探し？」と聞かれ、何気ない雑談で本音を漏らすと、リクエスト外の本とともに羊毛フェルト

で作られた動物などの「付録」も渡される。

それぞれ本の内容や付録の意味を考えるうちに心境が変化。周囲の言葉に心を動かされ、1歩踏み出すことで人生が好転し始める。

今、お仕事がただ辛いと感じている人、新しいことを始めたい人、本が好きな人は是非読んでください。

追伸：当館には不愛想な司書やスタッフはおりません。親切丁寧で、笑顔の素敵な職員ばかりです。フェルトの付録はありませんが、是非ご来館ください。『豊かな時間を図書館で』



電子書籍おすすめ本



『一番よくわかるゴルフビギナーズガイド』

EVEN 責任編集著／柘出版社発行



長引くコロナ禍の中で、運動不足になっていませんか？

そんな貴方へ三密を避けられるスポーツを紹介します。

最近では、20～30代の若い方や、家族連れで楽しまれているのがゴルフです。

ゴルフは、おじさんがやるスポーツというイメージがある方も多いでしょう。そのため、ゴルフを始めるのに躊躇している女性も多いのではないのでしょうか？

そんな中で、ゴルフを始めてみようと思われる方に、おすすめの一冊が「一番よくわかるゴルフビギナーズガイド」です。

道具選びからマナー、ファッション、スイングの基本まで知りたい情報がわかりやすく解説されています。コロナでの運動不足解消に、始めてみませんか？



新着図書案内 令和4年8月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
0 総記		中央分水嶺を旅する	栗田 貞多男
ゆっくり学ぶ	岸見 一郎	● 北海道廃線紀行	芦原 伸
ホワイトハッカーの教科書	IPUSIRON	北海道のおいしい道の駅&SA・PA 2022	JTBパブリッシング
今すぐ使えるかんたんWord & Excel 2021	技術評論社編集部 AYURA	おいしい道の駅ドライブ 2022 北海道	昭文社
本屋図鑑 だから書店員はやめられない!	いまがわ ゆい	北海道キャンプ場ガイド 22-23	河出書房新社
● 朝日新聞政治部	鮫島 浩	「おくのほそ道」をたどる旅	亜璃西社
1 哲学・宗教		3 政治・経済・社会・教育	
手術をする外科医はなぜ白衣を着ないのか?	入倉 隆	家計簿からみる中国今ほんとうの姿	青樹 明子
認知バイアス大全	川合 伸幸監修	未完の敗戦	山崎 雅弘
ドキュメント「婚活」サバイバル	植草 美幸	沖縄の街で暮らして教わったたくさんのことから「内地」との二拠点生活日記	藤井 誠二
50歳から花開く人、50歳で止まる人	有川 真由美	それでも、世界はよくなっている	ラシュミ・サーデシュパンデ
老いの品格 品よく、賢く、おもしろく	和田 秀樹	ミャンマー「民主化」を問い直す	山口 健介
飯は食えるときに食っておく 寝れるときは寝る	ぱやぱやくん	日本共産党「革命」を夢見た100年	中北 浩爾
もっと早く言ってよ。 50代の私から20代の私に伝えたいこと	一田 憲子	地獄への潜入 白人至上主義者たちのダーク・ウェブカルチャー	タリア・ラヴィン
宗教対立がわかると「世界史」がかわる	島田 裕巳	人種主義の歴史	平野 千果子
いま悩む人への「禅語」	伊勢白山道	職業としての官僚	嶋田 博子
● インディオの聖像	立花 隆	日本病 なぜ給料と物価は安いままなのか	永濱 利廣
世界を揺るがした聖遺物	杉崎 泰一郎	事件から読みとく日本企業史	武田 晴人
2 歴史・地理		クリエイター1年目のビジネススキル図鑑	山田 邦明
大惨事の人類史	ニール・ファーガソン	LGBTQの働き方をケアする本	宮川 直己
日本史を疑え	本郷 和人	● イーロン・マスクの面接試験	ウィリアム・パウンドストーン
再現イラストでよみがえる日本史の現場	朝日新聞出版	図解でよくわかる! 北朝鮮軍事力のすべて	西村 金一
満洲からシベリア抑留へ 女性たちの日ソ戦争	生田 美智子	50歳からの賢い住宅購入	千日 太郎
トルコ民族の世界史 新版	坂本 勉	お気軽移住のライフハック100	宇都宮 ミゲル
台湾の日本人	喜多 由浩	潜入ルポ経験学歴不問の 職場で働いてみた	野村 竜二
イスラムがヨーロッパ世界を創造した	宮田 律	死刑になりたくて、他人を殺しました	インベ カフリ★
物語スコットランドの歴史	中村 隆文	ヤングケアラーってなんだろう	澁谷 智子
図説スペインの歴史	立石 博高 黒田 祐我	ボランティア活動の責任	溝手 康史
世界サブカルチャー史	丸山 俊一・NHK「セカイサ ブカルチャー史」制作班	学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか	広田 照幸
秋篠宮	江森 敬治	● バトラーさんの贈りもの	百々 佑利子
● ピリカチカッポ 知里幸恵と『アイヌ神謡集』	石村 博子	ふんどしニッポン	井上 章一
● 村雨辰剛と申します。	村雨 辰剛	江戸で部屋さがし	菊地 ひと美
地球の歩き方 2023~24 J04 沖縄	地球の歩き方編集室	世界の地元メシ図鑑	地球の歩き方編集室

新 着 図 書 案 内 令和4年8月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
失われゆく娯楽の図鑑	藤木TDC監修	ボケないための笑いヨガ 改訂版	高田 佳子
地魚の文化誌	太田 雅士	カーブスの健康たんぱく質ごはん	カーブス企画監修
桃太郎は嫁探しに行ったのか？	倉持 よつば	精神科医が教える毎日を 楽しめる人の考え方	樺沢 紫苑
日本異類図典	朝里 樹監修	子どもの姿勢ピン！ポーズ	西村 猛
この1冊でOK！一生使えるマナーと作法	赤石 伸子監修	認知症専門医が毎日食べている長寿サラダ	白澤 卓二
日本海軍戦史入門	本吉 隆	5 技術・工業・家事	
辺野古入門	熊本 博之	● 住宅営業マンペこぺこ日記	屋敷 康蔵
補給戦 増補新版 ヴァレンシュタイン からバットンまでのロジスティクスの歴史	マーチン・ファン・ クレフェルト	小さな平屋に暮らす	平凡社
4 自然科学・医学		好きな間取りが絶対見つかる図鑑	園内 せな madree
「ネコひねり問題」を超一流の 科学者たちが全力で考えてみた	グレゴリー・J. グバー	自動車業界のしくみとビジネスが これ1冊でしっかりわかる教科書	GB自動車業界研究会
新体系・大学数学入門の教科書 上・下	芳沢 光雄	低燃費のためのタイヤの基礎知識	馬庭 孝司
緯度を測った男たち	ニコラス・クレーン	● 飛行機大図鑑	航空科学博物館監修
地球温暖化はなぜ起こるのか	真鍋 淑郎 アンソニー・J・プロックロー	メタバースがよくわかる本	松村 雄太
知られざる温泉の秘密	齋藤 勝裕	元素のふるさと図鑑	西山 孝
生命の大進化40億年史 古生代編	土屋 健	今ある服でおしゃれになる！	ミランダかあちゃん 輪湖もなみ
こっそり楽しむうんこ化石の世界		楽しい文房具100 2022	菅 未里監修
身近な生物のきもち	大島 健夫	こども文房具	たこなお文具堂
ヒトはなぜ死ぬ運命にあるのか	更科 功	台湾の日々	青木 由香
● ヒトは(家畜化)して進化した	ブライアン・ヘア ベネッサ・ウッズ	家庭用ミシンで作る 家族みんなのじんべい&ゆかた	クライ・ムキ
和ハーブのある暮らし	平川 美鶴	かわいい布ぞうり 改訂版	はんだ えりこ
ウソをつく生きものたち	森 由民	その着物、どうする？	星 わにこ
進化のたまもの！ どうぶつのタマタマ学	丸山 貴史	あそべる！まなべる！フェルトの おままごとと知育おもちゃ	アップルミンツ
孤独なバツタが群れるとき	前野ウルド浩太郎	刺し子糸で楽しむ刺繍	堀川 波
虫のオスとメス、見分けられますか？	森上 信夫	kawaiiお花文様とハートから始める タティング生活	亥辰舎
かんたん識別！身近なチョウ	森地 重博ほか	オーガニックコットンのやさしいベビーニット	ブティック社
北海道爬虫類・両生類ハンディ図鑑 増補新版	徳田 龍弘	メイクがなんとなく変なので友達の 美容部員にコツを全部聞いてみた	吉川 景都 BA/パンダ
日本クマ事件簿	三オブックス	ゆる発酵	榎本 美沙
寝ても覚めてもアザラシ救助隊	岡崎 雅子	● 一汁一菜でよいと至るまで	土井 善晴
北海道天然痘流行対策史	永野 正宏	memiの1か月食費2万円！	memi
365日機嫌のいいカラダでいたい。	及川 タ子	スパイスカレーの基本	水野 仁輔
元気で長生きしたいなら歯は抜くな！	下田 孝義	志麻さんのサクッと作れる極上おつまみ	タサン志麻
運動未満で体はととのう	長島 康之	包んでかんたん糖質オフの レンチンレシピ	前川 智
妊娠中のおいしい食事&栄養	杉本 充弘監修	やせウマずばら飯極	だれウマ

新着図書案内 令和4年8月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
5 技術・工業・家事		基礎からわかる論文の書き方	小熊 英二
失敗しない韓国ごはん&おつまみ	キム ヨンジョン	#卒論修論一口指南	田中 草大
はじめてのドライフード	CAMMOC	日本の「英文法」ができるまで	斎藤 浩一
オートミールでずぼら痩せ!	こていん食堂	ひらめき! 英語迷言教室	右田 邦雄
JA全農広報部にきいた 世界一おいしい野菜の食べ方	JA全農広報部監修	韓国語楽習法	黒田 勝弘
ふとらないクリームのお菓子	茨木 くみ子	913 日本の小説	
昭和インテリアスタイル・ワンダー	グラフィック社編集部	●くるまの娘	宇佐見 りん
6 産業・商業		孤剣の涯て	木下 昌輝
万博100の物語	久島 伸昭	●競争の番人	新川 帆立
子育て世代のための快適移住マニュアル	金丸 知弘	隠し女小春	辻原 登
病気と害虫を防ぐ	草間 祐輔	属国の銃弾	永瀬 隼介
シャボテン新図鑑	Shabomaniac!	●まっとうな人生	絲山 秋子
ねこかもいぬかも	浅生 鴨	南蛮の絆 多聞と龍之進	大村 友貴美
カワウソをよく知るための本	コツメカワウソ研究会	夏鳥たちのとまり木	奥田 亜希子
広告マッチラベル 大正・昭和	三好 一	●孤蝶の城	桜木 紫乃
日本のラベル 明治・大正・昭和		任侠ショコラティエ	新堂 冬樹
絶景北海道の鉄道	番匠 克久編	化物園	恒川 光太郎
旅館おかみの誕生	後藤 知美	イーヴィル・デッド 駄菓子屋ファウストの悪魔	七尾 与史
●船旅の文化誌	富田 昭次	高く翔べ 快商・紀伊國屋文左衛門	吉川 永青
7 芸術・スポーツ		空を切り裂いた	飴村 行
フェルメールとオランダ黄金時代	中野 京子	死神を祀る	大石 大
マークの本	佐藤 卓	名もなき子	水野 梓
「未熟さ」の系譜	周東 美材	十三階の仇(警視庁公安部特別課報員・ 黒江律子 5)	吉川 英梨
●人生は70代で決まる	綾小路 きみまろ	海蝶 2 鎮魂のダイブ	
スポーツ毒親	島沢 優子	●猫弁と幽霊屋敷	大山 淳子
●嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか	鈴木 忠平	空をこえて七星のかなた	加納 朋子
●山はおそろしい	羽根田 治	●石礫 機捜235	今野 敏
大人のソロキャンプ入門	ヒロシ	<磯貝探偵事務所>からの御挨拶	小路 幸也
猪木と馬場	斎藤 文彦	ダンシング玉入れ	中山 可穂
世界の中心で馬に賭ける 海外競馬放浪記	須田 鷹雄	●死神と天使の円舞曲	知念 実希人
将棋のひみつ	羽生 善治監修	雨滴は続く	西村 賢太
8 言語		●宙ごはん	町田 そのこ
音声学者、娘とことばの不思議に飛び込む	川原 繁人	●子宝船 きたきた捕物帖 2	宮部 みゆき

新 着 図 書 案 内 令和4年8月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
一心同体だった	山内 マリコ	棘の家	中山 七里
AI法廷のハッカー弁護士	竹田 人造	忍者に結婚は難しい	横関 大
千代田区一番一号のラビリンス	森 達也	FOX海上保安庁情報調査室	川嶋 芳生
● 広重ぶるう	梶 よう子	俺たちは神じゃない	中山 祐次郎
よろずを引くもの (お蔦さんの神楽坂日記 4)	西條 奈加	ウェルカム・ホーム!	丸山 正樹
馬鹿みたいな話! 昭和36年のミステリ	辻 真先	9 その他の文学	
● 東京四次元紀行	小田嶋 隆	小説作法XYZ	島田 雅彦
コークスが燃えている	櫻木 みわ	● やりなおし世界文学	津村 記久子
桃湯の産声 (湯屋のお助け人 2)	千野 隆司	愛は忍ぶ 三浦綾子物語	三浦 綾子
入れ子細工の夜	阿津川 辰海	● 私解説 ペン一本で生きてきた	瀬戸内 寂聴
朽ちゆく庭	井岡 瞬	シルバー川柳 丘を越えて編	みやぎシルバーネット
氷の致死量	榎木 理宇	サラリーマン川柳 にんじょう傑作選	やく みつるほか
戴天	千葉 ともこ	萩原朔太郎詩集	萩原 朔太郎
パパイヤ・ママイヤ	乗代 雄介	吉野弘詩集	吉野 弘
● 風に訊け(空地十番勝負 7)	佐伯 泰英	金子みすゞ詩集	金子 みすゞ
ナイトシフト 新宿花園裏交番	香納 諒一	山口瞳 男の作法 面白可笑しく	山口 瞳
さんず	降田 天	万感のおもい	万城目 学
沈みかけの船より、愛をこめて	乙一ほか	● この世の真実が見えてくる(井上ひさし発掘エッセイ・セレクション 2)	井上 ひさし
鎮魂	染井 為人	● 今日は、これをしました	群 ようこ
エクアドール	滝沢 志郎	おいしい沖縄	池上 永一ほか
さよならの向う側	清水 晴木	人生、山あり谷あり家族あり	岸田 ひろ実
奇跡のミシン	清水 有生	地球、この複雑なる惑星に暮らすこと	ヤマザキ マリ 養老 孟司
● 夢をかなえるゾウ 0 ガネーシャと夢を食べるバク	水野 敬也	99年、ありのままに生きて	瀬戸内 寂聴
浮世の豆腐(一膳めし屋丸九 2)	中島 久枝	とあるひととき	三浦 しをんほか
残心 凜の弦音	我孫子 武丸	言葉のおもちや箱 伊奈かつぺい綴り方教室	伊奈 かつぺい
奇跡集	小野寺 史宜	杳が行く。	戌井 昭人
あきらめません!	垣谷 美雨	シルクロード・楼蘭探検隊	椎名 誠
● 夜に星を放つ	窪 美澄	小泉八雲 日本の霊性を求めて	池田 雅之監修
さざなみの彼方	佐藤 雫	死亡告示	ジェフリー・ ディーヴァー
スパイコードW	福田 和代	囚われのスナイパー 上・下	スティーヴン・ ハンター
しみしみがんとお犬道中	高田 在子	リリアンと燃える双子の終わらない夏	ケヴィン・ウィルソン
大正浪漫 YOASOBI『大正浪漫』原作小説	NATSUMI	印	アーナルデュル・ インドリダソン
● ホワイトルーキーズ 2	佐竹 アキノリ	あの図書館の彼女たち	ジャンネット・スケスン・ チャールズ

「すくすくあかちゃんルーム」(授乳室)をご利用ください

新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉鎖していた授乳・おむつ替え用の専用スペース「すくすくあかちゃんルーム」の利用を再開いたしました。

ルーム内にはベビーベッドやテーブル、椅子などを備えています。

開館時間ならいつでもご利用できます。

～お願い～

◎利用時には必ず事務室または職員へお声かけください。

◎紙おむつなどのゴミは、各自お持ち帰りくださいますようご協力ください。

登別市立図書館

図書館カレンダー 令和4年(2022年) 8月

日	月	火	水	木	金	土
	1 本館休館	2	3	4 分館休館	5	6 映画会 デジタルおはなし会
7	8 本館休館	9	10	11 山の日 本館休館 分館休館	12	13 えほんのへやのおはなし会
14	15 本館休館	16	17	18 分館休館	19	20
21	22 本館休館	23	24	25 分館休館	26 図書整理日 本館休館 分館休館	27 おはなしほけっと
28	29 本館休館	30	31 ブックスタート ライブラリースタート おはなし会	9/1 分館休館	9/2	9/3 映画会

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり